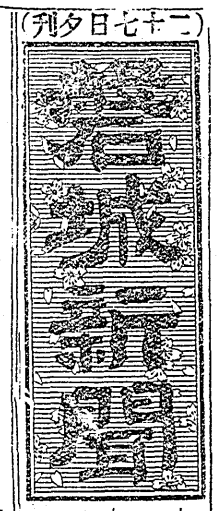
(二十七日夕刊)

休刊　大祭日　第一・第三日曜
定價　一ケ月　一圓　郵税　六十錢　十五錢
廣告料　臺行六十錢　拡張百錢
發行人兼印刷人　阪西　國郎
發行所　磐城新聞社
福島縣平町四町目十六番地
電話五六番



思ひ出草

哲村

古いスクラップブックから

(9)

◇

時節柄涼しい磯原の詩一つ御紹介する、餘り知られて居ない樣であるが吉田松陰先生「磯原の客舍」と題するもの

——海樓酒を把て長風に倚す、顏紅に耳熱して酔顏濃かなり忽ち見る雲濤萬里の外、巨鰲海を蔡ふて驚瀾豪るを、我は我が竜を提げて此處に陣す、貔貅百方髮を衝く、夢斷え酒醒め燈滅す、濤聲地を撼かして夜沈々——

◇

愈者ゝが本鞭子になる、次の二曜頃には小名濱も四倉も飛懸ふる人々で幾分賑ひ出すであらう

(同七、五日)

◇

昨日の雨や農家は大喜びして「ありますから何時間は降りても人にも生色ありだが医師のは一の矢天王の參詣人、無慮數千人が濡鼠の參詣雙方うまくは行かぬものだ

◇

命聞に死別後晩酌の「雨間」や「爛漫」に憂きを忘れて、那農會の野村技師近く無農會主任技師として福島、赴任するが愛妻終焉地として當分平町は忘れぬまい

(同七、六日)

◇

五日の午後磐越銀行を訪れた三人連れの某私立大學生、休暇利用の行商とあって毛筆鉛筆の大把を取出して買つて貰ひ度いと申込んだ　この場合草野支配人から例によつて光榮ある交渉委員に推擧された佐々木公金主任が「一年分の買置きがあるので折角の御入來だが要らない」旨を告げるとそれならば支配人に會はせいと云ふ

◇

支配人が何とも手放し兼ねる要件のため御會はせない、と云ふと、今度は「待つてる御客さんが何人ありますか」此處で御待ちだのは結構〜

◇

曰く中學生、曰く何々慈善團体とこれから暑中休暇がはじまると此の種の押賣商人に惱ませらるゝには御同樣痛み入る

◇

昨紙「競爭で人材養成」の湯本町關係記事中高商出身の大先輩四條七十郎氏を落としてはなるまいと某所から支局へ電話、氏は以前古河鑛業の營業部長として縱横の才を揮つた人である事を茲に捕足して置く

(同七、七日)

◇

岩前縣監獄と云つた明治六年以來今日に至る平刑務所の沿革は大体別項記載の通りであるがそれ以前町の牢屋はその西村横町に在つたもので其ノ後田町へ移轉する際には場所柄その土地に誰も貰手がつかず大に困つたものなそうな

◇

結局近所であるからと云ふ理由の下に西村藥舗の柏原町議の先代などが現在の表通りから倉庫附近に至るあれだけの土地を大枚四〇〇也で押つけられ西村屋外六名合計七人の共有地となつたものであるが其の後共有者が一人減り二人へりし現在は西村屋一人の持ちものになつたものだ

◇

假令學校でも公共團体でも安ければ貰らぬ刑務所のあとだとて土地の變りはないと云ふ當局、相手が學校であらうが何であらうがそ・等を押除けて安ければ買ひたいと云ふ野心家、世の中は變つたものだ

◇

餘談だが西村横町の牢屋あとには其の後大きな病院が建られ院長には今の民報支局長山田磐磨君の父君が就任した山田院長は學者で詩をよくし繪も書くと云つた人。繼君の藝才は正しく乃父の衣鉢を享け繼いだものである。と其の間の消息を知る人は云つて居る

◇

その病院の庭から田町の一番さきの郡役所あとへ移植された枝ぶりのよい松があつたが其の後どうしたやら、と某古老が約半世紀前の述懷である

(同七、八日)

—(今月今日)—

△東京會議所設立、質業振興の一策として實行されたもの(明治五)△英國に於て始めて汽車を運轉す(一、八二五年)△松島事件第一回公判(大正一五)△坂上田村麿蝦夷を平定す、桓武帝の御代田村麿を征夷大將軍に任ず田村麿勇敢剛毅で特師の略あり陸奥麿澤に屯田兵を置き蝦夷平定の功を發す(延暦二〇年)

講談

赤鞘安兵衛

東京　桃川燕二演
村田月光畫

(六一)

「中山の旅籠料は拂ってやる、勘定書を持って參れと云って拂拂ふ段になり足りなかつた日には、手前はどうでもよいとして、先生の再び出て參ります、帳場格子の中から六三郎…「來たな名前に係りますがね」——〜〜〜〜」と大聲を上げる怪しからん又そんな大いや判つた、夫れではもう少々持って參れ」——「最う五兩もお出し下さい、何勘定のないのに皆拂つて參りません、殘った金は持って參れば、又先生のお手文庫に入るのですから」——「仕方がないそれでは」中村仁太夫今度は惜しそうに五兩の繼ぎ足しを出します……「先生も大層佛……」「待ってる御客さんが何人ありますか」此處で御待ちだのは結構〜

拈華微笑

◇

メロンに笑ませられた御樣樣を洩れ承つて會津人の喜びは尤も

◇

登錄されてから又一と苦勞、齋々の秋雨に失業者の哀れは深い

◇

高文合格の警視廳巡査さきに錦村の故鶯君あり今度の渡邊君で石城から二人目

◇

快晴の休日にきのこ狩り、不況にも風流人は絶ねない

◇……◇

漸く迫つた本社の少年庭球に日曜何のその明日も朝來猛練習かめて世帶を持ち、金貸でもしてその上りで好きなお酒を召上つた方が好いでせうせ」……「馬鹿そんな事が出來るかダガ併し三月四月飲んで旅籠料が溜つたらその時の思案だ、明日から尋ね人を始めるかな、小使ひ錢を一二兩帳場から出してくれ」……「へえお立替でございますか」と六三郎も呆れます。

ツップ

ゴシ

▲愈々完成の運びとなつた帝キネ川浪良いさうで、興へられた武器の利用方法をよく知つてゐる點で大人共も顏まけさうな▲「心嬌れる女」のいい畫

映畫欄

『素晴らしい奴』

帝キネ高見監督は群司次郎正原作「マダム・ニッポン」の製作の豫定でもつたがその前に六波羅三郎原作脚色「素晴らしい奴」に着手した、主演者は小川國松(素晴らしい奴)平塚泰子(彼女の中村榮子その養母)の外時代、現代悪漢オールスターが全部出演帝キネオンパレードを現出する計劃

『新東京行進曲』

日活映畫小林正原作脚色長倉祐孝、監督重賀靖吾、撮影大日方傳、濱口富士子、谷幹一、一木禮二相良愛子共演「新東京行進曲」はプロとグロの渦卷く大都會のプロフィルムとも云ふべきもので日活の私の大作の一つであるが「怪盗ルパン又王」と共に十月三日より東京二館に同時公開される

『八荒流騎隊』の大衆撮影

東亞本年の超特作時代映畫直木三十五、大佛次郎、佐々木味津三の三氏合作、竹井諒脚色、後藤岱山監督(八荒流騎隊)は鋭意製作中で去る廿日エキストラ五百名を使用して稿本、堀江の帝監督、岩崎、金森兩技師の應援を得て嵐山で大衆撮影を行つた、撮影も大方完了したので十月には完成の見込である

『長門峽』を撮影

鐵道省では日活に依嘱して山口縣下の奇勝として知られてゐる長門峽、室積灣を映畫化することになつた近日同地方に出發すると言ふこの映畫は長門峽の溪谷美と室積灣の海岸美を對照的に表現して撮影するとの完成の上は日活系各館に上映される

▲「心嬌れる女」の主演歌川八重子が扮する榮子の愛兒となつて活躍する杉村リリーは昭和三年一月二十日生れ當監督原作者の佐藤春夫氏は年三歳の幼兒であるが、何しろ姉さんに天才子役杉村チエ子を持つてゐるだけあつて恐ろしく感受性の鋭いお子で、演技指導なども川浪良監督が一言いへば忽ち諒解するといふ敏感さに同監督も驚いてゐる但撮影中附き切りのお母さんの姿が見えなくなるとお盛癇に泣き居を中止してしまひ誰が何といつても手がつけられないさうで、興へられた武器

料飲・菌酸・乳・栄養になるおいしいてくれる

スキッレ

おいしい
レッキスは
胃腸を丈夫にします
便通を順調にします
骨格を頑丈にします
頭腦を明晰にします
發育を助長致します
一ポンド五十錢

發賣元…蜂ブドー酒本舗　販賣店…酒店・店品料食・藥店
R—141

夜診
胃腸　内科　二十指腸虫病　專門部　内科
梅毒　淋病　婦人病　皮膚病　專門部　外科
松村胃腸科醫院
(平南町電話一〇七番)
療間

平町紺屋町
藤沼醫院
電話五〇七番

平町南町
上田醫院
電話一二九番

内科、小兒科　市原卯太郎
外科一般、婦人科　市原陸郎
外科、梅毒、淋疾　市原三三男
皮膚病
平町田町本通
市原醫院
(入院隨時)　電話一一四番

電話開設披露
四倉六一番
石島德長
營業所　平町白銀
電話平六五〇番
出張所　四倉町本町東通
電話四倉六一番

用採御乞
第二回國勢調査記念品に
姓名　時計銀盃
生年月日　一九三〇年十月一日
原籍地　大日本東京市
寄留地　平町三丁目
族稱　セイコー會社、東洋時計會社、東京時計會社
特長　時正確價格安ク永久品
(目印ハ)
大谷時計病院
デアリマス
(電話十九番)

貸切は
他の追從を許さざる
破格最低料金の
磐城タクシーへ
平驛前
磐城タクシー
電話
四五四番

蒲鉾開始
蒲鉾營業開始
鰹節も本年は時節に伴ひ低廉御惣菜用薩摩揚吉原揚等も安く大勉強致します。
二丁目　藤市

御滿足げに拜されたる
車中の秩父宮同妃殿下
御夕餐の砌供進の献上メロン
佐川老女の書信に見る
當時の御模樣

秩父宮殿下が騎兵第二十三聯隊に於ける十八日間の御勤務を了えさせられ妃殿下御同伴御歸邸の御途中去る十三日午後三時四十分平驛御通過の際平町在住の會津人會から土地名産のメロンを献上した旨當時報道の通りであるが、右に關し宮附添ひの佐川老女から老女の實妹綠弟に當る高久病院長夫妻に宛てて次の如き書狀あり會員一同その喜びを共にしてゐると

――會津人會より御献上に相成候御果物御披露申上候處早速御嘉納遊ばされ候妃殿下にはことに御滿足に思召されて御列車中の御夕餐に供進申上候成ひは受付臺に頻杖をつき處、喜んで御召上りに相成候、私共まで御馳走樣に相成候てまことに恐縮致し候、献上方法にも大層御面倒致され候趣き御氣の毒に存じ候、激務多忙の爲とは申せ甚だ延引に相成り申譯なき事に候へ共、何卒會員の皆々樣にもよろしく御傳へ下され度願上候（後略）秩父宮御殿御奥　佐川

登錄は受けても
直に安心は不可
豫期の勞働に堪ゐぬ
三割位は不合格！

本職業紹介所では去る二十五日から水道工事人夫採用の失業者登錄をはじめた處待ち構へた失業者は一時かどつと押し寄せて今二十七日午前中迄の登錄者百五十一名の多きに達したがその内には果して先方に於て期する樣な勞働に堪ゆるや否懸念さるゝ向も少からず元來水道工事が之等の失業者に對して所謂授産的に劃されたものでない以上工事遂行の爲にはより良き勞働者を精選する當然の結果として老衰その他の事故より要求の條件に合致せぬ一部にあつて到底採用の途に入る事困難なるべく之の種のものが或は三割位あるではないかと觀られるので假令登錄されたにせよ一部少數の熟練勞働者を除く外餘り樂觀はゆるされぬ情勢にあると因に登錄を受けんとして紹介所に出頭する者の内には係員の間に對して極めて曖昧な答辯をしその誠意を疑はるゝものや或ひは受付臺に頻杖をつき傲然煙し乍ら應答するものなど所謂生活戰に疲れてる故あらうが或る程之れでは落語者にもならうどうなつかるゝものも受けたと前後の光景を實見した某町議は語つてゐた

投槍
投稿歓迎

價千金の雨

◇

今日は雨だ。實に農家にとつては價千金の雨である。暫く日和がつゞいて懸念した暴風雨もなくまづは豊作とよろこんでのこの雨である――安くても兎に角豊作は氣持がいゝ、一年の辛苦が報はれることの喜びはハタの者では判らない、一日一日と秋深くなり黄金に色づく波のウネリを眺めては……若し高値の景氣でゞもあつたら、新穀祝ひに初鮭でもハズンで茸汁などの裕價な農村生活のたのしみを頭に浮べてゐるのであらうか、何せよ今日の有樣……サキき浮かぶは肥料金の行方……。何にが農村をかうさせたか……出るは青色の吐息のみ……。

◇

つれづれなるまゝにゆるゞヴェラテー、スピードと新聞を見る。どうも近頃の新聞には六ケしい文章が ハヤッテ來て田舎者を困らせるやうだ。常に純日本の文章に親しんで來たものには、エロだのグロだの、やナンセンス、レビューやデビル陳列と來ては少しく面倒だからヤデとなり、親をヒネつた位ではわかるまいが死んでもお葬式はワヅラいいいからと、一晩に燒いやつは目まぐるしいものでこのやうな傾向が大部分田舎者相手の地方新聞に深くしんにふして來たら、新語の紹介欄でもないかぎり讀ませたか……出るは青色の吐息のみ……。

◇

一九三〇年とがになつたなり、人生五十年は人生では、文章を通じての血とも肉となる精神のカテもなくなつたとすれば、一九五百年が通り相場になるかもしれない、お父さんなんてジャムなしのパンをかじるのもおつな氣がする……のも田舎者だからこそ……か……。

◇

それは兎に角として、文章の簡單明瞭は結構には違ひない……がしかしあまりにいそがしく飛んだりハネたりするやうな文字語句は繰けてゐたが青雲の志やみ難く先年上京大正十五年中央大學卒業後直ちに警視廳巡査を拜命し品川署勤務となり昭和三年一月三十日現在の衛生部に轉じたもので激務の傍ら孜々勉學の結果今回最高學府を出てさへ往々至難とされてゐる高等試驗司法科を受けて見事合格し同僚間の賞讃羨望をあつめてゐる、老父廣太郎氏は老衰のため先頃から臥床中であるお息子のパスを聽き病床で嬉し涙をこぼしながら一層勉勵する樣激勵の手紙を送つたとはさもあるべき事である

視學委員囑托

本縣では各中等教員を視學委員に囑托し小學校教育の指導改善に當てしめる事となつたが石城郡關係は磐中教諭近藤廣記（國語）磐女教諭田中金三郎（唱歌）の二氏である

石城地方もそろ〜
茸狩りの季節となる
營林署の同好會其他
各方面に清遊の計劃

石城郡下でもそろ〜茸が出來初めたので平營林署では恒例により今年も大野村白岩官林地内の同好會を主催すべく目下日取考究中であると云ふが之の外平町附近の茸産地は川前村近くは石盛山、片寄附近、下荒川などが最も多く産出されるのでこれからの日曜には茸狩栗拾ひの人達で相當の賑ひを呈するものと想豫されるがすでに氣早な連中は片寄や下荒川方部に相當出盛つて居る尚ほ平町附近では松茸は皆無と言つて良い程少なく初茸が大部分を占め次いで一本しめじ、乳茸、さくらもだし、栗もだし、あみもだしの類でその内向茸だけはすでに市場で相當見受けられる明廿八日の日曜には氣早な連中で山は今年はじめての賑ひを見する事か

四倉繭市況

四倉繭市場二十六日の取引狀況は總貫數四十九貫九百七十匁金額八十四圓六十錢最高一圓八十九錢最低一圓六十五錢平均一圓六十九錢累計貫數二萬二千三百二十七貫金額四萬四千二百三十一圓七十五錢で掛目は十九であると

内郷出身の渡邊巡査
高文試驗に合格
警視廳に奉職の傍ら
父君は病床で嬉し涙

内郷村出身警視廳衛生部勤務巡査渡邊祥男（三〇）氏は郷里の小學校を出たのみでその後引續き農業の傍獨學を續けてゐたが青雲の志やみ難く先年上京大正十五年中央大學卒業後直ちに警視廳巡査を拜命し品川署勤務となり昭和三年一月三十日現在の衛生部に轉じたもので激務の傍ら孜々勉學の結果今回最高學府を出てさへ往々至難とされてゐる高等試驗司法科を受けて見事合格し同僚間の賞讃羨望をあつめてゐる、老父廣太郎氏は老衰のため先頃から臥床中であるお息子のパスを聽き病床で嬉し涙をこぼしながら一層勉勵する樣激勵の手紙を送つたとはさもあるべき事である

好間村の
人夫も使ふ
平町當局の肚

好間村では村會を招集村内に溢れてゐる失業者の救濟方法に就き協議する所あつたが幸ひ平町が同村内で水道擴張工事に着手するとこなつたので平町が工事用地を買收の際斡旋するとの條件とし同村の失業者を使役するやう交渉し一時的救濟に當ることを申合せ更らに恒久的失業者救濟は第一回塩土第二回南町第三回湯本の各倶樂部で前回の優勝旗保持は磐炭鑛務課で具体案を次回村會まで持越すことになつて散會したが水道工事に就ては伏見町長がさきに地元の關係上その幾分を好間村からその供給を受くる見込みである旨を洩らした事もあり採用人員は不明とするもその若干を同村から使用する事は恐らく確實と見られてゐる

第五回郡下
スポンヂ野球大會
來月二十六日
平の三球場で

平町野球聯盟主催在平新聞社有志大塚運動具部後援の第五回石城郡下スポンヂ野球大會は來月二十六日の日曜日（雨天順延）を卜し磐中AB平第一Cの三球場に於て開催されるが試合球Bは協會神宮ボール一號で參加資格は郡内居住者たるチームであれば年齢に制限なきのみならず服裝も各チームを識別し得る程度の野球服装と云ふ丈けで別段の定めなく締切期日十月二日迄に會費一チーム金一圓を添へ大塚運動具店宛に申し込まれ度いと、因に從來の優勝は第一回塩土第二回南町第三回湯本の各倶樂部で前回の優勝旗保持は磐炭鑛務課である

築港石材
競爭入札
三十日午前九時
小名濱で執行

小名濱商工の港事は昨報の如く愈々本格に著工することに決したが前た埋立に使用する石材花崗岩は内務省直營工事として赤井村名刹赤井嶽藥師の下方より採掘する豫定の處今度は全然内務省直營を廢止し一般の競爭入札に附す事に決定し來る三十日午前九時より小名濱町築港事務所内に於て入札を行ひ同日午後二時開札する由であるがこの石材量は四千九百二十立方米で噸數から見れば九千八百四十噸であり價格にすれば運搬料その他一切で三萬九千三百六十圓見當とされてゐるこの石材は來月末日迄に三百立方米を納入するを最初として明年三月末日までに全部を納入する筈であると

内郷村大字宮字宮の澤三浦もと（吉）の娘よし（二六）は喘息の妙藥と稱する「マンダラゲ」を近所の某が同村理髮店佐藤竹次郎方前の道路から拾つて持てゐる事を聞き込み持病に惱む母に飲ませる考へで之れを貰ひ受け軒先へ吊して置いたのを二十五日母もとが服用した處猛烈なる中毒を起し醫療を受けてゐるが生命危篤であると

喘息の七十婆さんが
藥草の中毒騒ぎ
マンダラゲを服用して
生命危篤に陥る

卒業記念に
校門を建設
平商生の美擧

平商業學校では舊磐中校跡に移轉後汽車の騒音から脱退病床で嬉し涙をこぼしながら磐中の立退きあとである丈け設備上の不便少からず在職教員同窓生も之れが改善に腐心して居た折柄來年度卒業生一同は過般來卒業記念を以て正面へ門を樹て設備上の缺陷を補はんとして協力一致努力の結果此程採用願ひを申出た

四倉町會

四倉町役場に終ては昨廿六日午前九時より町會を開催し漁港修築に對する寄附金に就て協議した

佑賢學舍同窓會

平町佑賢學舍第三十二回同窓會は明二十八日午前八時から同校内に終て開催する

督學官視察
平商業學校を

文部督學官田中保平氏は二十九日午後六時四十八分奥羽線福島驛着で米澤市から來福、三十日福島商業十月一日若松商業、同二日平商業學校の順序で視察する

平署管内清潔法

平警察署管内の秋季清潔法は警察署十月四日より行はるゝことゝなつた

川前の紅葉
青年團が宣傳

磐城耶馬溪の稱ある石城川前地方の夏井川上流溪谷は早くも紅葉したので川前青年團や有志等が小屋かけの準備を急いでゐる、同地の紅葉は年々各地に紹介されて年々賑ひを見て居るので同地青年團では今年は特に鳴物入りで風流人を呼ばんと計劃し餘興その他を研究中であると云ふが不景氣の折柄果して風流人が踊るか疑問である

マントを盗む

夏井村大字下大越字細畑七五窃盗前科三犯佐藤清（三三）は同郡磐崎村大字馬玉宮井次郎方に去る廿日午後八時頃忍び入り二重マント價格三十餘圓を窃取した事發覺廿六日朝所轄平署員に逮捕された

短歌

唐木　登志

離れて居る姉からの便りを待つ身に小雨が降つてゐる、長い一日。

○

懐しい事は雨降りでなくちやと思ひ出せない今日此頃の俺の生活。

○

シャンデリアの放射、ジャズの音、たゝ裏面に動くものよ、世は冷たい。

○

煙を輪に吐き出して、晴れた郊外を想ひ浮べる曇つた日。

學校專門の賊

星野六郎檢擧さる

二十六日午前十時頃内郷村御厩地内を二十歳前後勞働者風の男が徘徊して居るを同村駐在巡査が誰何すると矢庭に逃走したので大格闘の末逮捕平署に連行嚴重取調の結果同人は湯本町上町四十八番時住所不定無職星野六郎（三三）で平第二を手始めに高坂、平窪外六件を荒した學校專門の賊であることを自白した

森下商店賣出し

平町一丁目森下商店では季節向きの國産特等毛糸特價賣り出しを開始したが一オンス十三錢賣れ行き良好

平町田町
高久病院
電話五一三番
醫學士　高久　忠
新潟醫學士　赤羽　濟
藥劑士　佐竹　菊雄
内科、小兒科、外科、花柳病科、耳鼻咽喉科、レントゲン科

廣告

來る九月二十八日午前八時より第三十二回同窓會を開催す此の廣告を以て通知に代ふ
昭和五年九月
磐城佑賢學舍同窓會

健康增大
牛豚肉
田町三三屋

國産特等毛糸
特價賣出し！
壹オンス金拾參錢
磐城平町一丁目
商號豆屋
教育玩具雜貨
森下商店

新築落成
耳、鼻、咽喉科（專門）
氣管食道科
平町南町（往診療所向電一七〇番）
大和田醫院
大和田郡司
自炊の便あり

外科一般（入院隨意）
内臟外科專門
花柳病科
平町六丁目（橋際）
木村外科醫院
電話三〇九

第九回郡下少年庭球大會
日時　十月十一日（雨天ノ際ハ十九日）
場所　元平商業學校々庭
參加　小學兒童ニシテ尋高ニ拘ラズ
資格　一校二組トス（但シ高等科二年生徒ヲ限度トス）
試合方法　（イ）ゲームハ五回トシ決勝ハ七回
（ロ）コート及ボールハ普通軟球規則ニヨリ組合セハリーグ戰トス
其ノ年ノ優勝校ニ次回マデ之ヲ保持セシメ參回連勝校ニ授與ス
優勝旗保持校　澤渡尋常高等小學校
主催　磐城新聞社
後援　平庭球倶樂部